



『災害用音声お届けサービス』を活用！

大規模災害時に電話がつながりにくい場合でも、パケット通信を利用して、ご自身の安否などを自らの音声メッセージで録音し、伝えたい相手にお届けすることができるサービスです！



大勢の人が電話することにつながりにくくなる『ふくそう』という状態になるけれど、でも、どうやって音声を届けるのかな？

音声通話と比べてつながりやすいパケット通信を利用しているんです。電話がつながりにくいときに、家族や友人等に「声を直接伝えたい」という要望を実現したサービスで、震度6弱以上の地震等の大規模な災害が発生した場合に開始するんですよ。



①メッセージ送信

守さん宛の音声をデジタルメッセージ化して送信

パケット
通信
ネットワーク

②守さんへSMS通知

守さんへメッセージが届いたことを通知

着信側



メッセージ送信

再生のお知らせ

③和枝さんへSMS通知

守さんがメッセージを再生されたことを自動通知

守さんの
メッセージ
ボックス
(ドコモセンター)

④メッセージ受信

メッセージをダウンロードし、音声で再生

守さん

※災害用音声お届けサービスのご利用には、FOMAまたはXi契約（音声契約あり）で、かつモード、スマートフォンまたはmopera Uの契約が必要です。※モード契約の方は、音声メッセージ送信および受信共に国内では無料でご利用いただけます。海外では音声メッセージの受信のみご利用いただけます。パケット通信料は無料です。※スマートフォン契約の方は、音声メッセージ送信および受信共に国内では無料でご利用いただけます。海外では音声メッセージの受信のみご利用いただけます。パケット通信料がかかります。※mopera U契約の方は、国内外問わず、音声メッセージ送信および受信共にパケット通信料がかかります。海外では音声メッセージの受信のみご利用いただけます。パケット通信料がかかります。※詳しくはドコモホームページでご確認ください。



使い方の特徴と便利な機能



1 使い慣れた音声通話に近づけた、カンタン操作



相手の携帯電話番号を入力すれば、音声を録音できるのか…電話をかけるのと同じような操作なんだな。子どもや私のような高齢者でも安心して簡単に使えるぞ。



iモードケータイは電話のように持って、スマートフォンなら画面に向かってメッセージを吹き込めばいいんですよ！しかも、他社^{※1}の携帯電話番号ともメッセージを送受信できますし、申し込みは不要で、利用料もパケット通信料もかからないんですよ！



※1: au、ソフトバンク
モバイル、
ワイモバイル



2 最大30秒のメッセージが残せる



20件まで10日間保存してくれるんだね。

20件を超えると、古いメッセージから順番に上書きされるんだよ。



※保存期間経過後は削除されます。



3 メッセージが相手に届き再生されると、SMSでお知らせ



音声メッセージが届いたのかはもちろんだけど、再生してくれたのかかわからないと心配だなあ…

届いたときも、再生されたときも、SMS（ショートメッセージサービス）で知らせてくれます。圏外や電源OFFだったりで、録音を知らせるSMSを受信できなかった場合でも、保存期間内なら通信可能な状態になったときに、一括受信できるので安心ですよ。

